

# 同窓会報 南園

第 66 号

発行所

〒861-4105  
熊本市南区元三町5丁目1番1号  
熊本県立熊本農業高等学校

南園会

TEL (096) 357-8824  
FAX (096) 357-8824

〔表 録〕  
敬天愛人  
〔綱 領〕  
慎思力行  
剛健進取  
俊素礼譲  
自制協同

印刷  
合資会社 BC 櫛山  
kushiyama  
熊本市中央区本町4丁目3-22  
TEL 354-3515

## 第16回 世界ジュニア相撲選手権大会 北野 泰聖 個人軽量級優勝

熊本農業高等学校  
三年 農業科



昨年、高知県で開催された全国高等学校相撲新人選手権大会個人軽量級の部で優勝した北野は今年五月に富山県で開催された第一回全日本相撲体重別選手権で準優勝。世界大会の出場選考として優勝者の和歌山県箕島高校の井ノ上選手と代表決定戦を行った結果、押し出しで勝利し、見事世界ジュニア相撲選手権大会への出場を決めた。



世界ジュニア相撲選手権大会はハワイで開催予定であったが、変更になり令和元年八月十三日に大阪府堺市大浜公園相撲場で開催された。大会で北野は一回戦キルギスタンのSEITBEKOV Alan選手を押し出しで破り、次いで二回戦で台湾のSILPRASERT Sirawit選手を押し出しで勝利した。準決勝はウクライナのSOLODOVNIKOV Mykola選手を見事押し出し、世界一をかけた決勝戦はロシアのVLASOV Egor選手に上手だしなげで見事勝利し、第十六回世界ジュニア相撲選手権大会個人軽量級で優勝を果たした。

北野は同大会において優勝経験のある父、貴之さんに続き親子二代での世界一となった。

世界大会を終えて  
北野 泰聖  
相撲の世界大会は初出場ということもあり、世界の選手がどれくらい強いのか未知数でした。しかし、大会前に色々な人に「世界の選手は力が強く、まわしを取られると負けてしまう」等のアドバイスを頂くことができ、大会に向けて対策を考えることができました。大会では日本の代表選手のみんながとても強く、このメンバーでチームを組めることを嬉しく感じ、私が試合をしているときもチーム一丸となって応援してくれました。

優勝したときは仲間と喜び合うことができ、また、応援してくださいました多くの皆様にも感謝申し上げます。

### 第70回 日本学校農業クラブ 全国大会南東北大会

# 快挙!! 農業クラブ全国大会日本一!!

農林水産大臣賞・文部科学大臣賞のW受賞!!

第70回日本学校 農業クラブ全国大会  
令和元年度 南東北大会

令和元年十月二十二日から二十四日の日程で山形県・宮城県・福島県の三県において農業クラブ全国大会が開催されました。大会結果としてプロジェクト発表分野一類にて「シンデレラネオポーク」の研究を発表した畜産科九名が最優秀賞（日本一）及び農林水産大臣賞を受賞。

農業鑑定競技においても食品工業科三年藤井君が食品の部で最優秀賞及び農業鑑定競技総合での文部科学大臣賞を受賞した。その他の成績は

- 農業の部優秀賞
- 園芸の部優秀賞
- 食品の部優秀賞
- 農業土木の部優秀賞

### シンデレラネオポーク

第七十回日本学校農業クラブ南東北大会のプロジェクト発表、分野一類「生産・流通・経営」部門において「食品廃棄物を利用した飼料製造に関する研究」という題目で二年畜産科の生徒九名が発表をおこない最優秀賞（日本一）と農林水産大臣賞を受賞する事ができました。この研究は地元の食品企業より廃棄される食品廃棄物を利用して豚用の発酵飼料を製造し飼料費を大幅に削減させ、肉質を向上させる取り組みに繋がっています。この豚肉を本校のブランド豚「シンデレラネオポーク」として商標登録し校内で精肉販売を行っています。これまで何度度も実験を繰り返し失敗を重ねてきた結果が今回の成果に繋がったと考えております。二〇一八年にノーベル医学生理学賞を受賞された本庶佑先生の言葉で「実験は解るまでとことんやる！」このお言葉を自分達の目標として、これまでとことん追求してきました。まだまだ道半ばではありますが、この素晴らしい賞に恥じぬようさらに研究を進展させ、日本の農業を私たちの若い力で盛り上げていきます。

# 教職員南園会の活動について



鹿本農業高校校長  
教職員南園会会長 石川 正  
〔昭和五十七年（七十九回）  
食品工業科卒〕

南園会会員の皆様には日頃より教職員南園会に御支援をいただいておりますことに感謝申し上げます。本会は熊本農業高等学校を卒業され、熊本県の教育関係機関に勤務されている方を対象とした会です。この会としての設立は熊農園

## 母校を訪問 菊池市南園会

菊池市南園会から十二名の会員の方が九月二十五日（水）十五時から学校訪問に来られました。

参加された会員の皆様は、現在の母校の体育館や校舎、農場施設などを見学され、その充実ぶりに感心しておられました。三台の南園バスをはじめ、いろいろな設備が百二十周年等記念行事のたびに寄付していただいた先輩方の浄財のおかげと感謝の気持ちを新たにしました。



会員の皆様は、学校訪問を終えられ、これから地元

に帰って支部総会と懇親会を予定されているとのこと、盛会を祈りつつバスを見送りました。感謝

園会を充足させようと初代会長森繁巳先生のご尽力で設立されました。現在では九十六名の会員が本会の繁栄のためにそれぞれの勤務地で教育活動に尽力しているところです。また、本会のネットワークを活用しながら、会員同士の連携や親睦に繋がっています。その活動が評価され、昨年度の創立百二十周年記念式典では南園会会長表彰「南園会功労団体職域南園会」を授与されました。さらに今年も令和元年度

教職員南園会総会並びに親睦会を園田高信南園会会長や古田陽一熊本農業高等学校校長を御来賓にお迎えして八月三日（土曜日）に盛大に実施することができました。今後地域創世を担う人材の育成や基幹産業である農業のリーダー育成に尽力していく所存ですので、皆様からの御支援と御協力をお願いいたします。結びに南園会のみならずの御発展と母校熊本農業高等学校の御繁栄を祈念申し上げます。

## 昭和52年 南園寮生 同窓会を開催

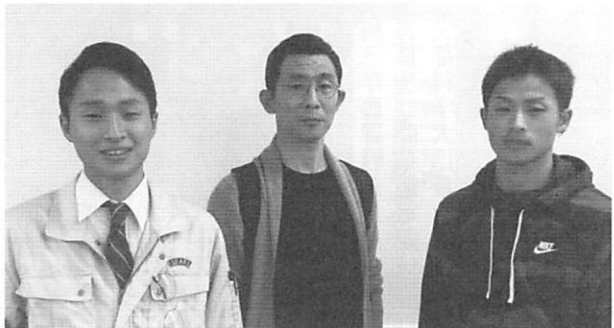


昭和五十二年三月卒業の南園寮の同窓会を八月二十四日（土）、熊本市ワシントンホテルで開催しました。当時、同じ釜の飯を食って三年間を過ごした同級生は二十七人いましたが、仕事の都合などで十七名の参加となりました。みんな還暦を終え、貫録もついていましたが、あつた途端に三十年代前にタイムスリップ。楽しいひと時を過ごすことができました。

## 島崎町南園会について

島崎町南園会 宮崎 紀男  
〔平成二年（八十七回）食品工業科卒〕

島崎町南園会を諸先輩方に伺いますと会長在籍時は、会員数も多く活発な活動が行われ歴史と伝統ある地域南園会だったと語って下さいます。私達四十代が後継のバトンを受け取ることができず活動休止の状況になっておりました。私事ですが地元の小中学校、母校の熊農と長きに渡るPTA会長の任も無事に今春、務め終える事ができました。区切りが付き母校へ報恩の思いを抱いていたところ、島崎町南園会の任を拝させて頂きました。島崎町は、熊本城下新町に隣接し井芹川、金峰山を有する中心部から西側の西山中学校区となります。島崎一丁目、中央区（一新小校区）二丁目七丁目、西区（城西小校区）と行政区を跨いで構成です。ほぼ田園風景がなくなり住宅地へと変貌を遂げております。暫く会長不在の地域であった為に名簿もなく会員数も不明です。この春に卒業した次男（十九歳）と夏に結婚した長男（二十一歳）の二人は、畜産科卒業で南園会の一員です。先ずは、親



# 南園の若きリーダー

## 河原 一生さん

### Vol.11

【平成25年(110回) 農業科卒】

■クボタアグリサービス株式会社 熊本事務所



Q1: : 今の職業につくまでの経緯を教えてください。

小さいころからトラクタなどの農業機械が身近にあり、好きだったのがきっかけです。

Q2: 仕事にやりがいを感じた瞬間はいつですか？

農業機械の営業の仕事をしてますが、実演などを通して自分から機械を買っていただけたときが一番うれいです。

Q3: 高校の時の一番の思い出は？

農業機械部で機械の運転操作や溶接などの活動や農業鑑定競技に出場して二年生の時に農業機械の部で日本一になれたのが思い出に残っています。

Q4: これからの目標を教えてください。

今の仕事を通して、修理技術などのスキルをもっと向上させて、農業に貢献できればと思っています。

# 地域のリーダー

株式会社 味咲  
代表取締役社長

## 坂本 清一さん

【昭和五十六年(七十八回) 果樹科卒】

果樹科卒



ご紹介したいOBの情報を事務局までお知らせください。

ミカン農家二十五件、スイカ農家十五件、パプリカ農家六件。延べ四十六件の農家の農産物を取りまとめ県内外の大手スーパーに出荷している。  
長男、次男、三男とも熊本農業を卒業しており、現在それぞれに独立した会社を持って、経営をさせている。  
『ものづくり・人づくり・地域づくり』をモットーに、おいしくて、また食べたいような農産物を提供していきたい。と抱負を述べられた。

## 第33回 南園会ゴルフ大会成績

令和元年9月27日(金)開催 くまもと城南カントリークラブ

多くの企業、団体、個人から協賛金、協賛品のご協力頂きました。チャリティ募金の収益金¥97,500は、南園会文化体育振興基金に寄付いたしました。御協力ありがとうございました。

200名参加

順位	氏名	アウト	イン	グロス	HD	ネット
1	兼武 征二郎	40	41	81	12.0	69.0
2	中村 亮一	46	39	85	15.6	69.4
3	緒方 貴範	42	40	82	12.0	70.0
4	吉本 数夫	40	46	86	15.6	70.4
5	山地 昌親	42	47	89	18.0	71.0
6	荒牧 弘幸	36	41	77	6.0	71.0
7	深水 進	43	45	88	16.0	71.2
8	梅田 正信	44	43	87	15.6	71.4
9	一木 靖	35	40	75	3.6	71.4
10	川上 正博	43	43	86	14.4	71.6



ネットの部優勝者  
兼武征二郎さん(S38土卒)



グロスの部優勝者  
村上一也さん(S39園卒)

順位	氏名	アウト	イン	グロス	HD	ネット
1	村上 一也	35	37	72	0.0	72.0

エイジジュート……村上一也、上村健一、藤本克之、林田紀昭

## 吹奏楽部「第一回演奏会」を終えて。

令和元年九月二十三日(祝)に、熊本市富合ホール(テスパル富合)にて、熊本農業高等学校吹奏楽部による「第一回演奏会」を開催した。

本校吹奏楽部は、昭和四十二年に吹奏楽クラブとして創立され、各コンクールや地域のイベント等に参加しながら活動してきたが、一年間の活動の集大成でもある熊農吹奏楽部独自で作る演奏会の開催は、これまで実現されていなかったようだ。「熊農吹奏部の定期演奏会は何でないんですか? やりたいです!」昨年度の部員からの言葉ですべては動き出した。昨年百二十周年を迎えた記念に、「ドラムセット」「銅鑼」「チャイム」等、大型楽器をそろえていただいたことにより、ダイナミックなサウンドを表現することが可能になったことから、演出や構成の幅に広がりを持たせて考えることができた。

三月末から準備をはじめ、少しずつ形になっていきながら、ついに熊農吹奏楽部初の演奏会を開催することができた。後援をいただいた南園会をはじめ、当日はたくさんの方々が応援に来てくださり、大いに盛り上げていただいた。この演奏会が、第二回、三回と定期演奏会と呼べるようなものになるよう、今後とも活動に邁進し、一つの伝統として残していきたい。(文責/高木)

## お礼の言葉

同窓の皆様方、日頃から多くの支援、激励をいただきありがとうございます。農業経済科三十周年を記念して、農業情報処理で培ったパソコン技術を活かした応援団旗を作成させていただきました。真つ赤に輝く応援団旗を掲げ、これからも農業経済科の一員として活躍し、熊農を盛り上げていきたいと思っております!

三年農業経済科  
コースリーダー 谷崎 颯太





**選手**  
 門田 翔健  
 有田 風斗  
 三浦 萌  
 岡田 鈴華  
 白木 裕真  
 門岡 照英

令和元年七月二十三日より静岡県御殿場市馬術・スポーツセンターにて第五十三回全日本高等学校馬術競技大会が開催され団体戦で本校馬術部が出場し、第三位という華々しい結果を納めた。

### 馬術部 全国大会出場!

令和元年度第十八回全日本女子ボクシング選手権大会が北海道札幌市にある北ガスアリーナ46に



本校からはB級平尾虹海(畜産科三年)、L級佐伯亜海(園芸果樹科二年)の二名が県代表として出場した。平尾は高校総体後も引退せず、一人部に残り、就職活動を並行して練習を続けた。大きな不安やストレスの中での試合となり、結果は初戦敗退ではあったが最後までやり抜

行われた。本校からはB級平尾虹海(畜産科三年)、L級佐伯亜海(園芸果樹科二年)の二名が県代表として出場した。平尾は高校総体後も引退せず、一人部に残り、就職活動を並行して練習を続けた。大きな不安やストレスの中での試合となり、結果は初戦敗退ではあったが最後までやり抜

く姿は結果以上の体験をしてくれたと感じている。佐伯は、小学校から空手道を始め、中学校からボクシングを始めた実力者。順当に勝ち上がり、決勝戦では群馬の実力者を前に敗退してしまっただが三年生も参加する大会で、二年生での全国二位という成績は大変素晴らしい、本校ボクシング部女子選手としては過去最高成績である。

一回戦は、三校が減点四で並び、三名の所要時間合計の差により辛くも勝ちあがる事が出来ました。その後の二回戦でも接戦となり、減点数は同じでしたが食い数の差で勝利することが出来ました。三回戦は力の差で残念ながら敗退となりましたが、私達三年生は今まで頑張ってきたことが報われて嬉しかったです。

最後になりましたが、百二十周年記念として靴を購入して下さった南園会の皆様にお礼を申し上げます。

私達の馬術部は、二十年前に第三位という成績がありますが、この間の成績記録がありませんでした。そこで、今年の大会は一回戦を突破し、上位入賞を果たしたいという強い思いで臨みました。

門田 翔健(主将)のコメント

令和元年度全九州高等学校体育大会・第六十六回全九州高等学校剣道競技大会が令和元年七月六日に沖縄県立武道館アリーナで行われた。本校からは鮎川勇人(畜産科三年)が男子個人戦に出場した。

鮎川は初戦で大分県明豊高等学校の山下と延長戦までもつれる接戦を見せた。しかし、最後は一瞬のスキを見せてしまい面をとられて敗戦となってしまった。大会に向け練習する鮎川の姿を見て、後輩部員も切磋琢磨しながら現在練習に励んでいる。

令和元年度全九州高等学校体育大会・第六十六回全九州高等学校剣道競技大会が令和元年七月六日に沖縄県立武道館アリーナで行われた。本校からは鮎川勇人(畜産科三年)が男子個人戦に出場した。

令和元年度全九州高等学校体育大会・第六十六回全九州高等学校剣道競技大会が令和元年七月六日に沖縄県立武道館アリーナで行われた。本校からは鮎川勇人(畜産科三年)が男子個人戦に出場した。

令和元年度全九州高等学校体育大会・第六十六回全九州高等学校剣道競技大会が令和元年七月六日に沖縄県立武道館アリーナで行われた。本校からは鮎川勇人(畜産科三年)が男子個人戦に出場した。

令和元年度全九州高等学校体育大会・第六十六回全九州高等学校剣道競技大会が令和元年七月六日に沖縄県立武道館アリーナで行われた。本校からは鮎川勇人(畜産科三年)が男子個人戦に出場した。

令和元年度全九州高等学校体育大会・第六十六回全九州高等学校剣道競技大会が令和元年七月六日に沖縄県立武道館アリーナで行われた。本校からは鮎川勇人(畜産科三年)が男子個人戦に出場した。

令和元年度全九州高等学校体育大会・第六十六回全九州高等学校剣道競技大会が令和元年七月六日に沖縄県立武道館アリーナで行われた。本校からは鮎川勇人(畜産科三年)が男子個人戦に出場した。

令和元年度全九州高等学校体育大会・第六十六回全九州高等学校剣道競技大会が令和元年七月六日に沖縄県立武道館アリーナで行われた。本校からは鮎川勇人(畜産科三年)が男子個人戦に出場した。

令和元年度全九州高等学校体育大会・第六十六回全九州高等学校剣道競技大会が令和元年七月六日に沖縄県立武道館アリーナで行われた。本校からは鮎川勇人(畜産科三年)が男子個人戦に出場した。

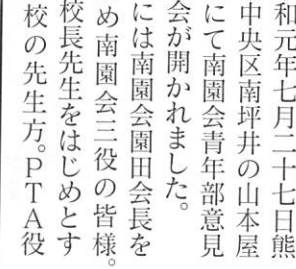
令和元年度全九州高等学校体育大会・第六十六回全九州高等学校剣道競技大会が令和元年七月六日に沖縄県立武道館アリーナで行われた。本校からは鮎川勇人(畜産科三年)が男子個人戦に出場した。

### 青年部主催 ミニバレー大会開催



令和元年十一月二十三日(土)に熊農の体育館をお借りして青年部レクレーション「ミニバレー」大会を開催しました。当日は役員・会員とその家族を含む六十名の参加者で大賑わいのバレー大会となりました。大会商品には参加賞として熊農の鶏卵「海苔のり卵」、上位チームには豪華賞品を準備させていただき、笑顔が絶えないバレーの中にも商品ゲットを目指してチーム一丸となつて楽しまれていました。こういった取り組みを通して青年部活動がより一層活性化すればと感じました。

### 青年部意見交流会



令和元年七月二十七日熊本市中央区南坪井の山本屋食堂にて南園会青年部意見交流会が開かれました。会には南園会園田会長をはじめ南園会三役の皆様、古田校長先生をはじめとする学校の先生方、PTA役員の皆様、南風会の皆様、青年部会員、役員の皆様、計三十六名の参加で盛大に行われました。会は福田誠也青年部会長の挨拶に始まり、乾杯後はお酒を酌み交わしながら高校時代の思い出話や青年部へのご意見やアドバイスを聞くことができ実りある会となりました。

### 南園祭 参加!!



令和元年十一月十日(日)南園会青年部は今年も母校の文化祭(南園祭)に参加し、今年もサイコロステーキ二百食、午前九時の販売開始と同時に沢山のお客様にきていただき、予定していた完売時間より早い時間で売り終えることができました。卒業生として南園祭へ参加させていただき後輩たちの頑張る姿を間近で見ることができました。額に汗を浮かべながら一生懸命販売を行っている後輩たち、私たちも負けられない気持ちになりました。

**令和二年度 (二社)南園総会の ご案内**

開催日: 令和二年六月六日(土)  
 開催時間: 総会: 十三時三十分 ~ 十六時  
 懇親会: 十六時 ~ 十八時  
 場所: 水前寺共済会館  
 懇親会費: 六千円  
 ※各地域・職域・サークル会長宛にご案内状を送付致します。  
 ※一般の方で参加希望の方は、南園会事務局までご連絡ください。

**年会費納入のお願い**

今年度年会費の納入をお願いいたします。  
 金額: 二千円/一人  
 ★会費の納入は、郵便振替、銀行振込、事務局持参で受け付けています。  
 ★ご不明な点は事務局までお尋ねください。

令和元年十一月十日(日)南園会青年部は今年も母校の文化祭(南園祭)に参加し、今年もサイコロステーキ二百食、午前九時の販売開始と同時に沢山のお客様にきていただき、予定していた完売時間より早い時間で売り終えることができました。卒業生として南園祭へ参加させていただき後輩たちの頑張る姿を間近で見ることができました。額に汗を浮かべながら一生懸命販売を行っている後輩たち、私たちも負けられない気持ちになりました。